

東北電力女川原子力発電所に「大容量電源装置」の設置完了

JFE エンジニアリング株式会社(社長:岸本純幸、本社:東京都千代田区)は、東北電力女川原子力発電所「大容量電源装置」の設置を完了いたしました。

この装置は、女川原子力発電所の緊急時の電源確保の手段として、既に設置されている非常用ディーゼル発電設備や緊急安全対策として配備している電源車に加えて、より一層の安全性の向上を図るために新設されたものです。

当社は、早期設置の要請に応えるため、MAN社製発電設備の最短での手配や設置工事の大幅短縮により8ヶ月余で工事を完了し、当装置は2月2日に供用が開始されています。(東北電力発表済)

発電設備は、敷地内の海拔52mの高台に設置されております。それぞれが独立して運転できる4000kWのディーゼルエンジン発電機3基で構成されています。エンジンは、空冷ラジエター方式を採用しているため冷却水を必要とせず、また起動においては外部電源を用いないブラックアウトスタートが可能です。このため、給電や給水などのライフラインが断絶されていても発電を開始することができ、防災性能が格段に高いものとなっております。

当社は、このような非常時仕様に対応できるエンジンのラインナップを200~10,000kWの幅広いレンジで有しております。今後も多様なお客様のニーズに対し、最適なエンジニアリングを提案し、防災インフラ整備に貢献してまいります。

【東北電力女川原子力発電所大容量電源装置 基本仕様】

(発電機)	形 式	: 三相交流同期発電機
	定格出力	: 4,000kW 3台
	定格電圧	: 11kV/6.9kV
(エンジン)	種 類	: 空冷ディーゼルエンジン
	回 転 数	: 750rpm
(燃料タンク)	形 式	: 地下式
	燃 料	: 軽油
	容 量	: 90kL



---

本件に関するお問い合わせは下記にお願いいたします。  
JFEエンジニアリング株式会社 総務部広報室